

■工業松右衛門 技術家。新式の帆や運送船を開発し、築港にも従事、海運の振興に貢献し、諸大名に名を知られた。

こうらくまつえもん

・・・・・・1743＝ 加古川河口の港町高砂で、代々船持ちの漁師の長男に生まれる。

徳川吉宗隠居1745＝ 2歳：

徳川吉宗没・1751＝ 8歳：

・・・・・・1752＝ 9歳：
_早くから船乗りとなっていたが、

自然真菅道・1755＝12歳：_この頃から、工作が好きで、発明にこるようになり、

源内物産会・1757＝14歳：_無断で家を飛び出し、

大岡忠光没・1760＝17歳：

・・・・・・1761＝18歳：
・・・・・・1762＝19歳：_この頃から兵庫の御影屋の廻船に乗り組んで、北国に航海し、
_やがて、船頭になる。

明和事件・・1767＝24歳：この頃、除夜に航海すると大災難に遭うという迷信に挑戦し、見事に打破したほか、

巨躯かつ大酒のみで相撲取とも親交。

・・・・・・1770＝27歳：

田沼意次老中1772＝29歳：

源内獄中死・1779＝36歳：

天明大飢饉始1782＝39歳：_この頃、独立して、兵庫屋の屋号で回漕業を始め、帆布の改良に取り組み、

蝦夷初調査・1785＝42歳：*“松右衛門式帆”を完成、自分の持船で試用。その結果、大いに普及するようになり、製造工場を建設。

田沼意次失脚1786＝43歳：
_その後、繫船場の構築を手掛けるようになり、

・・・・・・1788＝45歳：

異学の禁・・1790＝47歳：_大坂奉行の命を受けて幕府に出頭、択捉島の築港工事を命じられる。

混浴禁止・・1791＝48歳：*寒気で中断したが、特殊な構造をもった石材運送船を考案するなどして、完成させる。

松平定信引退1793＝50歳：

昌平饗始・・1797＝54歳：

伊能測量始・1800＝57歳：_秋田から大坂まで大型船に五本の帆柱を束ねた帆柱を立てて回航し、五本丸の旗印が有名になる。

一九膝栗毛始1802＝59歳：*択捉島築港の功績により、工業の姓が与えられた。

㊦ノ来航・1804＝61歳：_箱館港の構築に従事するようになるが、この時も船に貝殻が付着するのを取り除く工夫。

㊦ノ報復・1806＝63歳：_豊前の伊田川や今川の水運を開く。この時、各種の工事船を発明、機械化により堅固な防波堤を構築。

㊦ノ号事件 1808＝65歳：_藩に高砂川の浚渫を願い出、許可されて着工。

ゴロブニ拿捕 1811＝68歳：_竣工させる。さらに備後福山藩から、鞆津の波止場や城下の河川改修を依頼され、

高田屋拿捕・1812＝69歳：*竣工に際して三人扶持が与えられたが、没した。
松右衛門の名は大名たちの間でも知られるようになり、参勤交代道中、会うと駕籠の戸を開けたという。